



ボランティア

先日、岡崎でも大雨の影響で、多くの町内で浸水被害がありました。私の友達の家も浸水にあって、心を痛めていました。そんな中、週末にボランティアの募集の案内を見つけました。こういう時こそ、困っている人の役に立たなければ！と思い、日曜日にボランティアに行ってきました。場所は岡町。近くの川が氾濫をして、腰位の高さまで浸水してしまったようです。家の中も泥まみれ。家電製品は全てダメになり、家財道具もほとんどが使い物にならない状況でした。この状況だと、お風呂も入れないし、トイレだってできないだろうな…と安易に想像ができました。できる事を精一杯やって、なんとか普通の生活ができるようにしてあげたいと心から思いました。まずは使えなくなった家電や家財道具を外に出し、家の中の泥や水を全部外に掃きだす作業から始めました。私たちの

チームは6人だったのですが、全員で作業しても全然キレイになる気配がありません。床を何度拭いても、わずかな砂が残り、手で触るとザラザラしています。それでも何度も何度も拭いて、やっと気にならない程度になる感じでした。家主さんの車庫にもすごい砂があって、車が入られないという事でしたので、午後から車庫の掃除もしました。中にあった道具類も全部だめ。泥も大量に堆積していました。私たちが作業している間中、市役所の方がゴミ収集車で何度も来てくれて、とりあえず使えない物を全部載せて片付けてくれました。一番大変だったのは畳です。畳は水分を吸ってメチャクチャ重たくっており、収集車のトラックに載せるのも一苦労でした。それを1軒1軒回って、回収する市役所の方も本当に大変だろうな…という気持ちと、本当にありがとうございます！と心



から思いました。ボランティアの規定で15時には終了しなくてならず、終了時間も迫ってきたので、後半は猛烈に頑張りました。みんなの力もあって、15時の終了時点では、一通りキレイになって、なんとか住める状態にすることができました。と言っても床はベロベロにめくれていましたし、家電製品も全てではない状態。壁も必死に拭いたのですが、浸水した線がくっきり残っている状態です。昔と全く同じ状態にはできませんでしたが、私たちが来る前と比べると格段にキレイになりました。家主さんたちにも喜んでもらえて、本当に良かったな…って思いました。もちろん、その晩は疲れて20時には寝ました(笑)

みんなのひとり言

雨が降った翌朝、アジサイの葉っぱに、かたつむりがいるのを見つけました。ゆっくり、ゆっくり葉っぱの上をあるいていました。昔は水槽の中でよく観察したな～なんて感傷に浸っていました。手に乗せたり、机の上で競争させたりして、遊んでいたのを今でもハッキリと覚えています。飼ってたと言えば、昔セミの幼虫を捕まえてきて籠に入れていたのですが、ある朝、成虫になり、大きな声でミンミンと鳴きだして、ビックリして起きた事もありました。あれから数十年…。私も大人になったな～(笑)



喜んでいただけました！のコーナー

大雨の被害繋がりです。金曜日に大雨が降り、弊社のお客様でも被害にあった会社がありました。土曜日に会社に行くけど「FAXが使えないんです。雨のせいで壊れたかも」という電話がありました。それは大変と思い、急いでその会社に向かいました。その会社ではA4サイズのコピー機を使っていますが、それにFAXの機能もついています。もし浸水被害でコピーが壊れていると

30万円近くの損害になる…大変だ…と思いながら向かいました。お客様の所につくと、もう水は引いていて、そのお客様は清掃まで済んだ状態でした。早速、コピー機を見てみると「お！電源は入る！」と、とりあえず一安心。コピーはできるかな？と試してみるとコピーも大丈夫でした。A4サイズのコピー機だったこともあり、机の上に置いていたので、ギリギリ今回の被害は免れたみたいでした。

た。でも確かにFAXは使えないようです。FAXの回線を確認してみると、FAX回線の機器が水没してしまったようで、どうやらそのせいでFAXが使えなかったようです。ですので、NTTさんに連絡をして、この機械を変えてもらえれば、FAXも使えるようになりますよ！とお伝えしました。すぐに来てくれて、原因を調べてくれてありがとう！ってお客様にも喜んでいただけました。

今月の格言！

僕たちは傷ついたこの世界を癒さなければならない

(マイケル・ジャクソン)

誰か傷ついた私の心も癒してください…。

世界を癒す前に…(笑)